

法奥コミュニティだより

平成31年4月1日 第4号

発行：法奥コミュニティ推進協議会

法量神楽「番楽」発表

去る11月11日法奥小学校学習発表会にて、法奥小学校民俗芸能クラブが法量神楽「番楽」を披露しました。

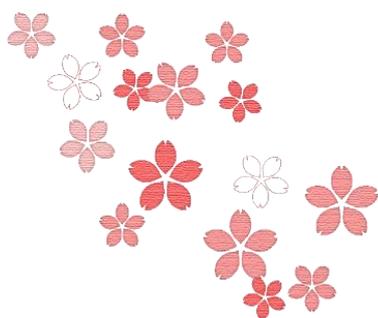
6月練習開始で限られた時間の中での練習でしたが、法量次男さんの指導のもと練習に励んだ成果が素晴らしい踊りとなって表現されていました。法量さんの太鼓とともに下川原ワカさんも手平鉦にて参加して踊りを盛り上げてくださいました。

さらに、11月18日公民館まつりにて披露しました。見てくださった方に、20年ぶりに法量神楽を見た。懐かしく、見られてとても嬉しかったと言っていました。

伝統のある法量神楽を子供たちに受け継いでいくため、法奥コミュニティ推進協議会として今後もお手伝いしていけたらと考えています。



認知症サポーター養成講座開催



2月23日十和田湖公民館にて在宅介護支援センターおいらせによる認知症サポーター養成講座が行われ、法奥コミュニティ推進協議会も共催という形で参加しました。

たくさんの方々が出席して下さり、皆さんの関心の深さを実感しました。

正しい知識を持つことによって、認知症になっても地域での尊厳ある暮らしを守ることができます。

講座の後は豚汁がふるまわれ、和やかに歓談がされ、個別相談などもあり有意義な時間を過ごしました。



公共施設に関する要望書

市役所の事業計画の中に、十和田湖支所・十和田湖公民館・体育館の取り壊しが予定されています。それを受けて、何度も皆さんと今後の公共施設の在り方について話し合い、市に要望書を提出してきました。

平成31年1月15日提出された要望書の内容は以下のようになっています。

① 多目的イベントホールの建設整備(市の計画の一部見直し)

② 支所業務の現状存続

③ 公民館取り壊しによる小学校児童の安全対策

②については一部存続。③については小学校前にバス停を新設し、運行時刻も見直されることになりました。①については現時点で市の計画の中にはないとの回答でした。

今後とも、法奥地区の生活を守り、地域づくりのために必要と考えられることを皆で話し合っ、市に要望していきたいと思ひます。

十和田湖支所、十和田湖公民館については、平成31年4月1日西コミュニティセンター(ふるさと皆館)に機能が移ることになります。

法奥コミュニティ推進協議会・事務局も西コミュニティセンター(ふるさと皆館)1階に移転します。

